

東日本大震災の被災学生。被災地支援を推進

11年度育友会定期総会

2011年度育友会定期総会(菅沼賢吾会長)が6月4日、生田キャンパスで開催された。本部・支部役員と専修大学役員・教職員など184人が出席。新会長に早川和仁氏が選任された。

新会長に早川和仁氏

はじめに菅沼会長が、「止になりましたが、学部式を行いました。本学育友会はこの1年間の事業推進支援に対するお礼とともに、「今後は、被災学生や被災地支援の意思を明確にする決起大会と考えています。専大で学ぶ若者たちには、ぜひ復興の一翼を担ってもらいたい。そのために育友会は支援を惜しまない」と述べた。



専修大学育友会定期総会

学生たちの未来のために総力を

「学生支援と情報発信に推し進めてきた。会長、2本柱」を徹底。長就任に当たり、「この被災した東北、北関東地区で、修学支援相談」と強調、「すべてはこれらの実績を生かし、学生支援に力を尽くす会を開催、ご父母・保護者の相談に応じる。に、総力をあげて後押しをしていきたい。」

育友会の新会長



早川和仁さん。被災学生への支援を拡充。被災者の修学機会を、万全の態勢で守る。新会長として、各地の支部懇談会が増えました。

校友会副会長があいさつしたあと議事に入った。議事は、「10年度事業報告・同決算報告」のあと、「東日本大震災に伴う育友会の支援」について審議され、「育友会震災救済支援金」とし、1億円を拠出することなどが満場一致で承認された。続いて「11年度事業計画(案)・同予算(案)」などが承認され、役員改選が行われた。

新会長に選出された早川氏は「若者たちの将来のために尽力したい」と抱負を述べた。最後に退任役員が並び、代表して菅沼会長が「任期中に育友会創立50周年、本学創立130年の節目を迎え、出版、映画などさまざまなイベントに立ち会うことができました。皆さんと活動できて幸せでした」と退任のあいさつを語った。



定時総会中止について

7月2日(土)、名古屋市内において開催を予定しておりました「2011年度校友会定時総会」は、6月11日開催の代議員会において中止が決定されました。中止理由は、名古屋市内の開催を予定してありますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

選挙結果

4月の統一地方選挙当選者追加判明分、5、6月開票当選者(敬称略)。

▽千葉県佐倉市 井原慶一(昭48法)▽千葉県原市 宇田川昭男(昭44)▽東京都北区 竹原市(昭56商)▽福島県生(昭56経)▽福島県檜枝岐村 星守(昭45経)

専大校友を訪ねて



「意志があれば、結果は自力で勝ち取れる」。持ち、人生の先輩として「成功の反対は『挑戦し』学生たちに熱いメッセージを送る。」

「起業の要は「人と同じことはしない」

らの夢。スタートは、学生時代の友人とともに「ランチャーズ」の仲間。その後、釜めしデリバリー店も始めたが、大手競合店の出現などでいづれも失敗。コストを見直す中で、浮かび上がったのが廃棄物の処理。その道筋が業界の中で確立されていなかったので、ビジネスチャンスととらえた。

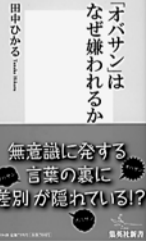
校友新社長

石田 満氏(いしだ・みつる)昭53法(株)ウェアハウスの新社長に6月28日付で就任予定。本社「東京都。レンタルビデオ、ゲームセンター、インターネットカフェ、ほか。」

校友からのお知らせ

- △一葉式いけば花本部(03-3338-0141)
△相模原支部総会・創立5周年記念
△6月25日(土)17時30分開会
△小田急線相模大野駅舎上「小田急ホテル」3階「富山国際会議場」3階メインホール
▽7月17日(日)13時30分開会
▽JR富山駅から車で3分「富山国際会議場」3階メインホール
▽講師「直木賞作家・志茂田景樹氏」映画「学校をつくる」上映ほか
【連合大会】
▽同17時45分開会
▽JR富山駅から車で3分「ANAクラウンプラザホテル富山」以上「丸村井一夫氏(0766-56)1200(太閤山CC)購読させる。」

「オバサン」はなぜ嫌われるか



田中 ひかる著。01年に大学院文学研究科歴史学専攻修士課程を修了し、現在、歴史社会学者として研究活動を行っている田中ひかるさんが新著「オバサンはなぜ嫌われるか」を刊行した。